

第2回

Foot Tennis Festival

in 栃木【U11】



What's "Foot Tennis Festival" ?

フットテニスとは、「空間認知能力」を高め、繊細なボールタッチ技術を向上させます。プレー中の視野、判断力と言ったサッカーに求められる能力も高められることから、さらなる向上を目指すサッカー少年に推奨できます。また、技術のレベルに応じて、“気軽に始められる運動の一つ”として楽しむこともでき、幅広い人たちに楽しんでもらえるスポーツです。今大会は、そんなフットテニスを通じて、栃木県のサッカー少年たちの技術の向上とボールとのふれあいの楽しさをより感じてもらうべく開催いたします。通常のサッカーとはひと味違う“勝つ喜び” “ポイントを獲得した時の爽快感”を感じてもらえることでしょう。



スペシャルアドバイザー
栃木SC元キャプテン 菅和範

日時 2024年10月27日(日) 8:40 ~ 15:30

(8:15以降入場可能、8:45から開会式、15:15から閉会式予定)

会場 栃木 JIMINIE 倶楽部 自然の家みかも 体育館

(栃木市岩舟町下津原 ※県営みかも山公園内北東部(とちぎ花センター隣接地))

参加団体 栃木県内のサッカーチームのU11(5年生) ※参加費無料

表彰 優勝、準優勝、3位にメダル、副賞としてチーム活動応援金※を贈呈
※優勝から5万円、3万円、2万円を予定(全参加チームに参加賞あり)

駐車場 無料(いわふねフルーツパーク 第3駐車場)

中止連絡 原則中止なし(荒天など、開催が危ぶまれる場合は別途チーム代表に連絡。中止判断は当日6時)

主催 栃木 JIMINIE 倶楽部
協賛 栃木精工株式会社



協賛 栃木精工株式会社
代表取締役社長 川嶋大樹

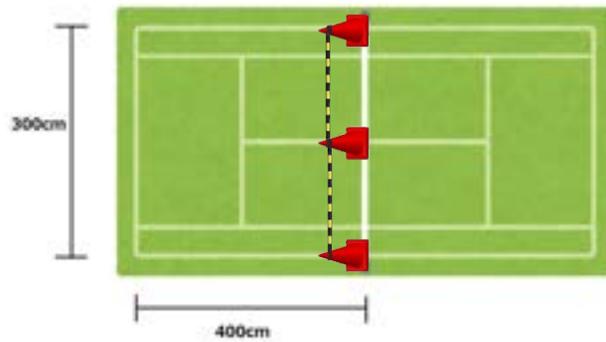
共催 SVOLME 栃木シティ 星の杜中学校高等学校



栃木 JIMINIE 倶楽部
事務局長 小平啓佑

連絡先 栃木 JIMINIE 倶楽部事務局 電話: 028-224-7736

【 Foot Tennis 公式ルールブック 】



■コート、ボール、ネット

- ・ 体育館内に作成した、300×400cm のオリジナルコートで行う
- ・ 試合球は、4号のサッカーボールを使用
- ・ ネットは、市販の大型パイロン（高さ70cm）3つに、2本のバーをかけてネットとする

■服装、シューズ

- ・ 運動しやすい服装。足の動きを制限しない服装が理想
- ・ シューズは、底（アウターソール）がゴム製の体育館シューズ、学校上履きとする
- ・ 怪我防止のため、底が黒いゴムのシューズ、サッカーシューズは使用禁止

■試合概要

- ・ ダブルスで行う
- ・ 1チーム10名、ダブルス5組による試合
（選手の途中交代は、怪我などの場合を除き、原則認めない）
- ・ 1試合8分1本マッチとする
- ・ サーブ権に関わらず、ラリーで勝った方に得点が入る「ラリーポイント制」
- ・ サーブ権は、両者合わせて3ポイントごとに交代

■競技ルール

- ・ 試合開始前、じゃんけんをし、勝った方がサーブ権かコートを選択できる
- ・ サーブは、キックサーブ。蹴り方は自由
- ・ サーブは、敵コート内にダイレクトに入れる
- ・ サーブがアウトならば、レシーブ側にポイント
- ・ サーブの際、レシーブ側は、自分のコートでワンバンドしてからボールタッチ。ダイレクトで返球してはならない
- ・ レシーブ側は、3タッチ以内で相手コートに返球
- ・ 味方にパスもOK。合計3タッチで相手コートに返球する
- ・ その後のラリーの際には、ダイレクトで相手コートに返球しても良い
- ・ 制限タッチ数以内に相手コートに返せない、または、ワンバウンドする前にラインアウトしたら相手方に1点
- ・ サーブおよび返球のボールが、ネットに触れた場合、失敗。相手方に1点とする
- ・ ハンドはレフリーの判断によって反則となり、相手の得点となる

■大会形式

- ・ （出場チームは、合計10チームを予定。増減した場合は確定後に形式変更）
- ・ 5組による試合結果により、チームの勝敗を決する
- ・ 順位決定は、勝点数：勝ち3点 負け0点
- ・ 順位基準は、（1）勝点 （2）得失点 （3）当該チームの結果
- ・ 5チームのグループリーグ後、グループ1位による決勝戦、2位による3位決定戦を行う

■表彰

- ・ 開会式、閉会式あり
- ・ 優勝、準優勝、3位にメダル、副賞としてチーム活動応援金※を贈呈（全チームに参加賞あり）
※5万円、3万円、2万円を予定



ルール動画は
このQRコードから
ご覧ください

